

会社名 JNSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 昌史
(コード番号:3627 東証プライム)

【OfficeBot】が「BOXIL SaaS AWARD Summer 2023」 チャットボット部門で「Good Service」に選出！ ～組織固有データを活用した高度な質問応答を実現～

JNSホールディングスの子会社であるネオス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:池田 昌史、以下 ネオス)が提供するAIチャットボットサービス【OfficeBot】がこの度、スマートキャンプ株式会社(以下「スマートキャンプ」)が主催する「BOXIL SaaS AWARD Summer 2023」のチャットボット部門で「Good Service」に選出されました。



「BOXIL SaaS AWARD(ボクシル サース アワード)」は、SaaS^{※1} 比較サイト「BOXIL SaaS(ボクシル サース)」を運営するスマートキャンプが、優れた SaaS を審査、選考、表彰するイベントです。【OfficeBot】では、本年3月に実施された「BOXIL SaaS AWARD 2023」の導入事例セクションに続いての受賞となります。

今回の「BOXIL SaaS AWARD Summer 2023」は、2022年4月1日から2023年3月31日までの1年間で新たに投稿された口コミ約16,000件を審査対象としています。【OfficeBot】が受賞したチャットボット部門の「Good Service」は、「BOXIL SaaS」上に投稿された口コミを対象に、各カテゴリで総得点の高いサービスに対して付与されるものです。

なお、「BOXIL SaaS AWARD Summer 2023」の詳細、選考基準は、公式サイト(<https://boxil.jp/awards/2023-summer/>)をご覧ください

「BOXIL SaaS」における【OfficeBot】の口コミはこちら:<https://boxil.jp/service/6901/>

「BOXIL SaaS AWARD Summer 2023」受賞サービスを紹介した記事はこちら:<https://boxil.jp/mag/a2311/>

※ SaaS: Software as a Service の略で、サービスとしてのソフトウェアの意。従来パッケージソフトとして提供されていた機能が、クラウドサービスとして提供される形態のことを指す

《【OfficeBot】について》

【OfficeBot】は、チャットボットによる問い合わせ業務の効率化や、生産性・競争力を高めるナレッジマネジメントツールとして、業界業種問わず数多くの企業に導入されています。独自に開発した AI により、社内規定などのドキュメントや社員のノウハウ・知識といった、「組織内のあらゆるデータ」をセキュアに利活用できる仕組みが最大の特徴で、既存のデータを活用した効率的なチャットボット運用を実現するとともに、社員一人ひとりの疑問や業務課題を的確かつ迅速に解決するためのツールとして様々な企業の DX 推進を支援してまいりました。

■ChatGPT 連携を開始

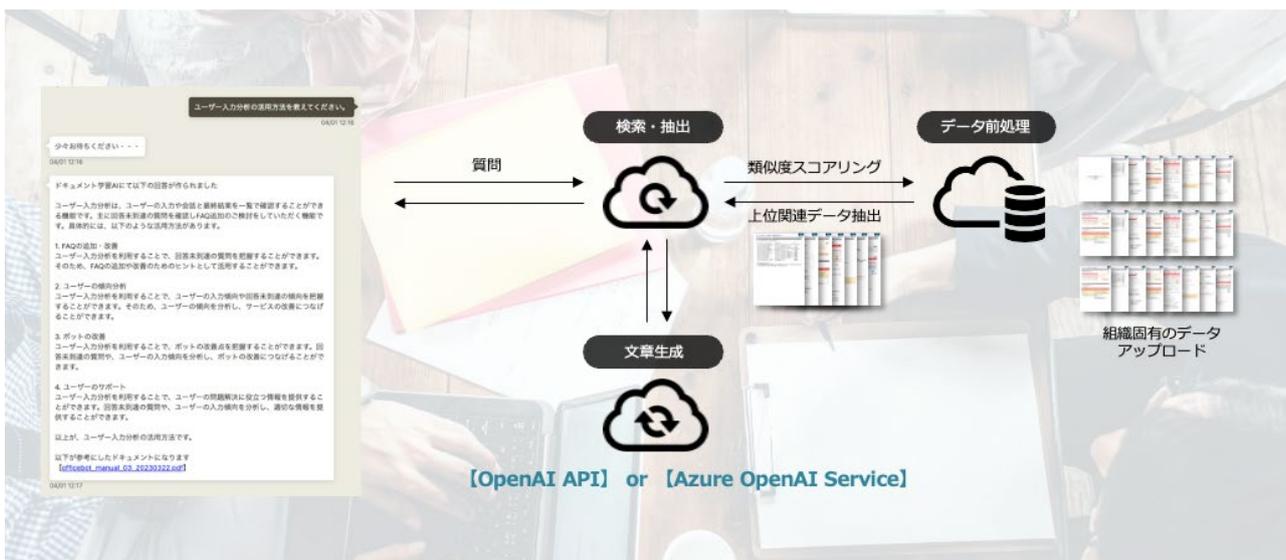
2023 年 4 月より、AI の研究開発を推進する米国 OpenAI 社の大規模言語モデル「GPT」を活用したサービス強化を行い、組織固有データと高度な質問応答の融合により、チャットボットを通じて得られる体験を「検索」から「解説」へと革新するコンセプトのもと、【OfficeBot powered by ChatGPT API .】としての提供を開始いたしました。

【OfficeBot】独自の情報処理技術と検索アルゴリズムに、「ChatGPT」の高度な文章生成のメリットを統合することで、組織固有の質問に対しても「関連性の高い情報」を「わかりやすく説明する」というユーザエクスペリエンスを実現しております。社内規定や製品マニュアルなどのドキュメントから、FAQ、Web サイト、問い合わせ履歴など、構造化されていない多様な資産を活用した高度な情報共有体験を通じて、業務の効率化やナレッジ共有を一層促進いたします。

■「Azure OpenAI Service」にも対応 NEW !

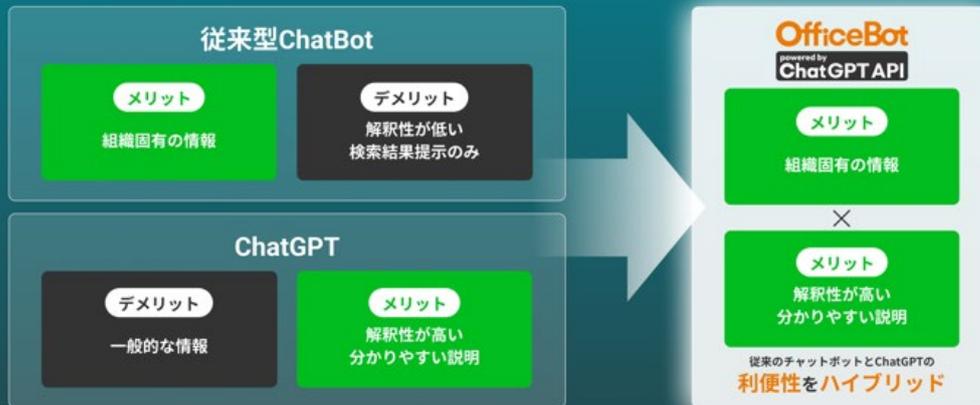
さらに、Microsoft 社のクラウドサービス「Azure」上で OpenAI の高度な自然言語処理モデルを利用できる「Azure OpenAI Service」にも新たに対応いたしました。「Azure」は世界的なセキュリティ認証を多数保有しており、この堅牢なセキュリティ環境を活用することで、組織内のコンフィデンシャルな情報も安全に【OfficeBot】へ取り込み、高度な自然言語処理のもと活用することが可能となります。これにより、生成 AI を活用したチャットボットを業務利用する上で障壁の一つとなっていたセキュリティ面を格段に向上し、組織内で安心して利用できる環境を提供いたします。

利用に際しては、お客様が契約する Azure 上の API Key を設定し【OfficeBot】を利用することも可能です。ユースケースや導入環境に応じて「OpenAI API」または「Azure OpenAI Service」を選択いただくことで、【OfficeBot】活用の幅をさらに広げ、業務の効率化やナレッジマネジメント支援を一層加速してまいります。



【OfficeBot powered by ChatGPT API .】詳細はこちら：https://officebot.jp/officebot_gpt/

ChatGPT×組織データ 組織のエキスパート誕生



OfficeBot powered by ChatGPT API は、ChatGPTのアルゴリズムを利用し、
企業内のデータを使って回答するチャットボットです。

ユーザーの質問文や組織内のデータが
OpenAIの学習に使われることはないため、安心してご利用いただけます。

「検索」を「解説」に革新！

ChatGPTと連携して、
組織内の関連情報を参考に具体的な解説を提供

FAQ、問合せ履歴、各種資料、WEBなど、キーワードの拾いにくい、構造化されていないデータからでも、必要とされる情報を、より効率的・具体的に提示します。

従来のChatBot

キーワードが一致した検索結果の提供

ユーザ体験 **低** 管理工数 **大**

リモートワークするのにどんな申請が必要ですか？

以下に知りたいことはありますか？

テレワークは誰でも実施できますか？

テレワークを実施する際の申請はどうすれば良いですか？

突発でテレワークを申請することは可能ですか？

テレワーク中に業務の都合で休憩時間を変更できますか？

しかも…できるだけ検索結果をわかりやすくするために…
BOTに登録するデータはFAQやシナリオなど
構造化されている事が前提。

OfficeBot powered by ChatGPT API

関連情報を参考にした具体的な解説を提供

ユーザ体験 **高** 管理工数 **小**

リモートワークするのにどんな申請が必要ですか？

リモートワークをするためには事前に申請が必要です。
「総務人事FAQ」によると、テレワークは計画的に行うものとしているため、原則は前日までの申請となりますが、所属長が許可した場合に当日申請で認められることがあります。ただし、突発的なテレワークは例外であり、事前に申請ができなかった場合に限り、当日申請が認められることがあります。

以下が参考にした情報です

【総務人事FAQ.pdf】 【ネオス社内規定.pdf】

FAQ、問合せ履歴、各種資料、WEBなど、
非構造化データでもOK！

<JNS ホールディングスについて>

【商号】JNS ホールディングス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【上場市場】東京証券取引所 プライム市場（証券コード:3627）

【URL】<https://www.jns.inc>

【代表者】池田 昌史

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

知育・教育、健康、FinTech、キャラクター等におけるデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆AI&クラウド事業

AI チャットボットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS や AWS 等を活用した Tech ソリューションを提供

◆コネクテッド事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

<ネオスについて>

【商号】ネオス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【URL】<https://www.neoscorp.jp>

【代表者】池田 昌史

【事業内容】情報通信サービスおよびソフトウェア、コンテンツ開発

<このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>

JNS ホールディングス株式会社

担当：経営企画部 広報チーム

Email: info@jns.inc

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://www.jns.inc>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。